

## 平成28年度 同好会 研究テーマ等一覧表

同好会名	研究テーマ	会長	会員数
		事務局長	
1. 文化財研究同好会	・中央や地方の古寺・古仏を中心とする文化財の研究	赤羽 聡 小林美智子	11
2. 松本CAL研究会	・21世紀を担う子どもたちを育てるために、コンピュータの教育利用や情報教育をどう拡充していくか	大平 亮治 百瀬 稔	42
3. 松本市美術教育研究会	・「育もう 子どもの“描きたい気持ち”」 絵画の指導を通して	沓掛 隆 米山 隆美	25
4. 技術・家庭科教育研究会	・共に拓く技術・家庭科の学習	鏡味 洋子 平林 秀貴	34
5. 道徳教育研究会	・道徳性の芽を生かし、道徳的实践力を高める道徳の学習	松本 久憲 内川 才	46
6. カウンセリング研究会	・児童・生徒理解と教育相談のあり方はどうあったらよいか	澤柳 秀子 小平 国之	10
7. 書道同好会	・講師や会員相互による講習などにより会員各自の書写技能向上を目指す ・授業参観や児童作品の研究などを通して書写学習指導のあり方を研究する	塚田 道彦 関 文子	10
8. 松本理科教育研究会	・児童・生徒が自然を主体的に探究する力を育てる理科学習	高山 康 輪湖 義治	61
9. 保健教育研究会	・保健教育を充実するために、実践発表や情報交換を通し、養護教諭としての資質向上を目指す	宮下 昭夫 宮下 美恵	28
10. 松本市算数数学教育研究会	・事象を数学的に解釈したり、自分の考えを数学的に表現したりするための指導と評価	湯本 武司 山口 直行	61
11. 哲学同好会	・曹洞宗を開いた道元は、どのような哲学的な思想をもっていたのか、追究する。～「正法眼蔵髓聞記」の読み合わせを中心に～	竹平 康功 遠藤 和秀	6
12. 松本市社会科同好会	・自ら問い、学び続け、豊かな見方・考え方が育つ社会科学習	二木 幸夫 手塚 直樹	76
13. 松本市体育同好会	・すべての子どもたちが、自ら運動の楽しさを味わい深めていくにはどうしたらよいか。	横林 和俊 大久保 剛	71
14. 松本国語同好会	・作品研究とその教材化	林 とよ美 白井 智昭	26
15. 松本音楽教育研究会	・根拠や意図をもって表現し、主体的に取り組む音楽学習のあり方	高橋 利子 一色 雪代	36
16. 松本市英語活動・英語教育研究会	・新学習指導要領の完全実施を踏まえた小学校外国語活動・中学校英語教育の指導と連携のあり方	黒田 文雄 倉島小有美	36
17. 松本市総合生活科教育研究会	・対象への思いを深め、自ら学んでいく生活科・総合的な学習の時間の子ども	上條 直利 竹内 薫	17
18. 聴覚障害教育研究会	・聴覚障害のある児童生徒に対して理解を深め、適切な指導・支援のあり方を探る	洞澤 佳久 山岡 勝則	35
19. 映像づくり研究会	・生きる力に向かう学校教育での映像づくりのあり方	小嶋 和好 麻和 正志	9
20. 松本市病弱教育研究会	・障がいのある児童生徒についての理解を深め、医療との連携による具体的な支援の方法を学ぶ	中原 順治 春日 康志	19
21. 松本市特別支援教育研究会	・特別な支援を必要とする子どもたちへの教育の質的向上	片桐 義章 乾 由理子	21
			680